

第 28 回 英語教育夏期講座

— 英語を学び続ける —

対象：中学校・高等学校英語科教員または教員志望。

埼玉県内在住または勤務する方

目的：英語教育についての理解を深める

期日：平成 25 年 8 月 2 日（金）

会場：文教大学越谷校舎 3 号館（3401R）

定員：80 名

◆ 講義・発表内容

講義①「ことばを面白がる英文読解」

芦田川 祐子（文教大学）

英語を学ぶ目的として、英語を使えるようになることだけでなく、「ことばの面白さを体験する」ということも挙げられると思います。ここでは、主として英語のナンセンス文学やジョークを題材にとりあげ、英語と日本語それぞれの特性を意識しながら、ことばで遊びことばに遊ばれる体験を通して、「読む（解釈する）」とはどのような行為なのかを考えていきます。

講義②「Article use by Japanese L2 learners: Types of problems and possible explanations」

Neal Snape（群馬県立女子大学）

For Japanese learners of English, articles (the & a) in English are notoriously difficult to acquire. Even at advanced levels of proficiency, Japanese speakers continue to experience problems with selecting the appropriate article to use in speech, writing and have trouble hearing (perceiving) articles. But, why is it so difficult in comparison with acquiring other morphology in English like possessive -s, for example? This lecture looks at some of the typical types of problems Japanese learners have with articles and tries to provide some possible explanations. Anyone who has ever experienced such difficulties will hopefully find this lecture interesting and useful and may even help you overcome some of your own typical article errors.

講義③「英語授業の組み立てと評価」

新里 眞男（語学教育研究所）

新学習指導要領による授業が中学校では昨年度から、高校では今年度から始まった。それと呼応して「Can-Do リスト」の形での学習到達目標設定による指導の方針が示された。これらを日々の授業の中でどのように具体化していったらよいただろうか。例えば、課全体の目標の設定方法、それに応じた毎授業の組み立て方、そして、実際の授業の運営方法、さらには、どんな評価活動を行うべきか。これらについて考えたい。

文教大学 大学院附属 言語文化研究所 夏期講座

平成25年8月1日(木)※書道講座のみ 2日(金)※4講座

英語教育夏期講座

— 英語を学び続ける —

10:30	「ことばを面白がる英文読解」
12:00	芦田川 祐子 (文教大学)
13:00	「Article use by Japanese L2 learners: Types of problems and possible explanations」
14:30	Neal Snape (群馬県立女子大学)
14:45	「英語授業の組み立てと評価」
16:15	新里 眞男 (語学教育研究所)

日本語教育夏期講座

日本語教育と協働的学習
— ピア・ラーニングによる学び —

「ピア・ラーニングとは何か」
影山 陽子 (日本女子体育大学)
「ピア・ラーニングの体験」
影山 陽子 (日本女子体育大学)
「ピア・ラーニングの 日本語教育への活用例」
小笠 恵美子 (津田塾大学)

中国語教育夏期講座

— 中国語の学習とことばの現在 —

「躍動する社会とことば — 『新語』が生まれる背景」
魏 然 (北京外国語大学)
「中国語中古音と日本漢字音 — 中国語学習へのアプローチ」
舘野 由香理 (文教大学非常勤講師)
「北京のことばの今 — 教科書と現実」
山田 忠司 (文教大学)

書写書道教育夏期講座

※受講無料 (但し資料代500円。書道のみ1,000円)

A・書文化コース

吉沢 義和 (元文教大学文学部教授)

1日(木)
2日(金)

10:30	「創作(1)」 ・ 創作の手順
12:00	
13:00	「創作(2)」 ・ 漢字の書を中心に 作品の構想を練る
14:30	
14:45	「創作(3)」 ・ 構想をもとに試書する
16:15	
10:30	「創作(4)」 ・ 小品(半切以下)を 仕上げる
12:00	
13:00	
14:30	
14:45	「講義」 ・ 書の鑑賞の態度
16:15	



B・学校教育コース

豊口 和士 (文教大学)

「新学習指導要領解説」 ・ 改訂のポイント (小中高)
「実技(1)」 ・ 基本的な用筆法・運筆法
「実技(2)」 ・ 漢字(楷書)
「実技(3)」 ・ 漢字(行書)
「実技(4)」 ・ 平仮名・片仮名 ・ 漢字仮名交じりの書
「実技(5)」 ・ その他 (草書・隸書・篆書・仮名など)



会場：文教大学
越谷校舎



北越谷駅 下車 西口 徒歩10分
(東武スカイツリーライン・東急田園都市線・
東京メトロ日比谷線・半蔵門線※直通運転)

主催：文教大学大学院附属言語文化研究所

申込締切：平成25年7月22日(月)必着

問合わせ：(048)974-8811

お申込み：<http://www.bunkyo.ac.jp/faculty/genbun>